学校番号	3010

令和5年度 家庭 科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	家庭基礎 「つながる暮らし 共に創る未来」 教育図書株式会社						
副教材等	LIFE おとなガイド 家庭科						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。また、家庭生活に積極的に関わるようにし、学習した知識や技能を日々の生活に活かし、自立が果たせるよう努力しましょう。そして、暮らしにかかわる様々な問題に関心を持ち理解を深めるとともに、問題点を見いだして課題を設定し、自由研究もしましょう。テスト、実技だけでなく、提出物も期限通りに出せるようにしてください。
履修条件
なし

2 学習の到達目標

１） 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などに関する基礎的・基本的な知識を理解し、生活をするうえで必要な技能を身に付ける。（２） 家庭や地域における生活に関わる問題に関心を持ち、問題点を見いだして課題を設定し、課題の解決に主体的に取り組もうとする意欲的な態度と、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために様々な人と協働し行動する力を身に付ける。（３）様々な人と協働し、課題の解決に主体的に取り組み、自分や家庭、地域の生活の充実,向上を図るために実践できる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章　生活設計	生涯の生活設計	a：ライフステージごとの目標と課題について理解している。 b：自立した生活を営むために、ライフスタイルや職業生活について、問題を見いだして課題を設定し解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：人の一生には様々な生き方があることを理解したうえで、自分が希望する生き方を実現することについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言
	第2章　青年期と家族	青年期の自立と家族・家庭	a：青年期の特徴と自立、家族と社会の関わりについて理解している。 b：青年期をどのように過ごすかについて、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：青年期の課題や家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするととも	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言

	第3章　保育	子どもの生活と保育	a：乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育について理解している。また、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けている。 b：子どもを取り巻く社会環境や子育て支援について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する などして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割について、課 題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画し	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言
	第4章　高齢期	高齢期の生活と福祉	a：高齢期の心身の特徴、高齢者の自立生活の支援や介護について理解している。 b：高齢者を取り巻く社会環境の現状について、問題を見い だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：高齢者の自立した生活を支えることについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言

2学期	第5章 共生生活	共生社会と福祉	a：家族や家庭を支える社会的支援や福祉の制度について理解している。 b：家庭や地域が共に支えあって生活することの重要性について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：社会の一員として、地域で共に支えあって生活することについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言
	第6章 食生活	食生活と健康 調理実習	a：栄養の特徴や食品の調理上の性質、食品衛生について理解し、調理に必要な技能を身に付けている。 b：自分の食生活の傾向と課題について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論 理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：自分や家族の食生活をより充実向上させることについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画 しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしてい	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言 実習態度
	第7章 衣生活	衣生活と健康	a：被服の機能、被服材料について理解し、被服の管理に必要な技能を身に付けている。 b：被服の機能性や快適性を実現することについて、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：衣生活におけるＳＤＧｓの取り組みについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとする	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言 実習態度 作品

	第8章　住生活	住生活と住環境	a ： 住まいの特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解し、適切な住居の管理に必要な技能を身に付けている。 b ： 住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見 通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c ： 地域のコミュニティと共生できる住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言
	第9章　経済計画	生活における経済の計画	a ： 家計の構造や家計と社会の関わり、家計管理について理解している。 b ： ライフステージや社会保障制度などと関連付けた経済計画について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c ： 生涯を見通した家計の管理や計画の重要性について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しよう するとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言

3学期	第10章　消費生活	消費者の権利と責任	a：消費者の権利と責任を自覚し、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解している。 b：消費者問題の現状について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：自立した消費者として行動することや責任ある消費をすることについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言
	第11章環境	持続可能なライフスタイルと環境	a：生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解している。また、持続可能な社会へ参画することの意義について理解している。 b：持続可能な社会を目指すことについて、問題を見いだいて課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠にに基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：持続可能で安全かつ安心な生活を工夫することについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活を創造し、実践しようとしている。	定期テスト	定期テスト プリント ノート	プリント ノート 発表 発言
	第12章　ホームプロジェクト	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動	a：ホームプロジェクトおよび学校家庭クラブ活動の意義を理解している。 b：自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠にに基づいて 論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身に付けている。 c：生活上の課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生 活を創造し、実践しようとして	自由研究レポート	自由研究レポート	自由研究レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度